

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高井田駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別療育のため、1 支援室に 1 名もしくは 2 名を上限にスペースを確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			日によっては安全確保が十分ではない日がある。→安全確保のため、1 時間に来る利用者の人数を調整している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			利用者の特性に合わせて窓を閉める（聴覚）、物を少なくするため、1 時間に来る利用者の人数を調整している。（視覚）パーティションで区切る等の構造化や、洗面台に段差がある場合には、支援が必要な利用者に対しては指導員が横について事前に声掛けをするようにしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後会社と検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			会社内外を問わず研修の機会はあるが、全てに参加することは難しい。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			基本的には個別支援なので担当が立案しているが、すぐに相談できる環境になっている。複数担当制の場合には、様子を共有しながら活動を決めている。個人での担当する場合も適宜相談を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子どもの様子や保護者の要望に応じて臨機応変に対応している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			子どもの様子に合わせてながら、平日や長期休暇には宿題に提出支援を行っている。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	新型コロナウイルスの影響もあり、個別活動を中心に支援を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			打ち合わせは行っているが、情報共有の点では支援内容の確認と、役割分担の点では1日の動きの確認も必要である。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	翌日の職員朝礼で必要に応じて、情報の共有を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			総則第4項(2)のないようにそつた支援を行っている
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者の参加が難しい場合には引継ぎをした上で別の職員が対応している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			必要に応じてケース会議への参加や学校との連絡・調整を適宜行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				(対象なし)
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	相談支援事業所が調整してくれているので機会がほとんどなかった。機会があれば積極的に進めていく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				(対象なし)
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			大阪に6が所ある療育拠点PALの研修および機関支援を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後検討していく。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後検討していく。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			適宜相談できるように面談室を活用している。保護者から相談を受けた場合には、職員間で情報の共有を行い、支援内容の見直しを行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者同士が集まり、話し合いができる場となるように「きらりカフェ」を行っていたが、新型コロナウイルスの影響で、現在は行っていない。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			LINEを活用している
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後検討していく。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			社内で指針が決まっており、重要事項説明書や個別支援計画にも記載して保護者の同意を得ている。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			施設内で食事提供や利用者が食事をすることはないが、食べ物の扱いには十分注意する。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高井田駅前校

保護者等数（児童数）：24 回収数：12 割合：50%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	1		未記入1
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	12			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	11			未記入1
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	3	1	未記入1、わからない1
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	3	2	未記入2
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	2	1	未記入1、わからない1 言葉だけだと子どもが聞き間違いがあるので、来所の曜日や時間をカレンダーにしてくれてるのがいいです。→ありがとうございます。今後も継続させていただきます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11			未記入1
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9			未記入3
	⑭	個人情報に十分注意しているか	12			

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12			感染対応は周知されている他はわかりません。→ご意見ありがとうございます。感染対応以外のマニュアルの策定はされているので、今後は面談室などで手に取って見える場所に掲示させていただきます。ご希望があれば説明いたしますので、お声掛けください。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	4		未記入 2、わからない 1
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	12			①きらりに行けたらとても楽しんでます。②とても楽しみにしているような感じがします。今後も楽しく学んでいってほしいと思います。③子供が進んで通所しており、苦手な所も大分とのびてきました。→ありがとうございます。今後も、お子様が楽しめるように、教材やプログラムを工夫させていただきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12			① 少しずつ勉強もしてってくれたらと思います。②子供の特性にあった支援をしてくれています。→①ありがとうございます。お子様の様子を見ながら、必要に応じて学習課題にも取り組んでいきます。②今後も一人ひとりにあった支援課題を設定できるように心がけて、お子様の療育を行っていきます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。